## 排出量削減報告書

	□新規□変更
( 宛 先 ) 京都府知事	令和 7年 7月 25日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
京都市右京区西京極新明町44	株式会社 松浦建設
	代表取締役 松浦 卓広
	電話 075-313-1888

主たる業種	木造建築工事業	細分類番号 0 6 5 1	
□ 産業部門 事業者の区分 主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択 □ 業務部門 □ 運輸部門			
計画期間	令和6年4月 ~ 令和9年3月		
基本 方針 ・常に省エネルギーを心掛け、不要な電力・燃料消費を避けた運営を行う ・取引先にも同様の意識を共有する			
計画を推進するた めの体制 ・代表取締役と従業員一丸となって当計画の進捗管理をしていく。			
	温室効果ガスの排出の量 (令和3~5)年度 (令和6)年度 (令和7)年度	第3年度 3年平均増減率 (令和8)年度 (基準年度比)	
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	事業活動に伴う排出の量 27.5 25.1	トンパーセント	
	グリーン電力証書や非化石証書等 の購入によるもの削減量	h>	
	評価の対象となる排出の量 38.2 トン 25.1 トン トン	トンパーセント	
	年度ごとの増減率(基準年度比) -34.3 % %	%	
目 標 の 根 拠省エネ、節電を意識した運営をし、目標達成を目指す。		成を目指す。	
	1年目 社内にて省エネの意識を周知徹底した。不 う従業員全員で行動した。	社内にて省エネの意識を周知徹底した。不要な電力消費等を削減するよ う従業員全員で行動した。	
具体的な取組及び 措置の内容	2年目		
	3年目		
地球温暖化対策に 資する社会貢献活 動・社内にてSDG s に関する熟知、意識醸成を行う。 ・使用する消耗品のロスや無駄を削減する。			
特 記 事 項			

- 注 1 該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。 2 「細分類番号」とは、統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の3年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。